



令和4年1月24日

川西町議会議長 鈴木 幸 廣 殿

十四郷クラブ  
代 表 島 貫 偕

行政視察調査報告について

行政視察調査を実施したので、その内容を別紙のとおり報告いたします。

## 令和3年度 十四郷クラブ行政視察報告書

1 視察期日 令和4年1月19日（水）～1月21日（金）

2 視察地

- 1 福島県会津坂下町
- 2 山形県河北町

3 視察参加者

十四郷クラブ会派3名  
島貫 偕（代表）、高橋輝行、淀秀夫

4 視察目的

類似団体における行財政改革等の取り組み視察調査

5 視察報告

(1) 福島県会津坂下町

日時 令和4年1月19日（水）午後1時30分から3時00分

場所 会津坂下町役場会議室

視察対応者

会津坂下町 議会議長 水野孝一氏  
議会運営委員会委員長 渡部順子氏  
議会運営委員会副委員長 酒井育子氏  
議会運営委員会委員 赤城大地氏  
政策財務課長 佐藤銀四郎氏  
議会事務局長 五十嵐隆裕氏

会津坂下町の概要

会津坂下町は、会津盆地の西部に位置し、町の中部から東側は盆地が広がり比較的平坦で、水田が多い。一方、町の西側は山林が多く、町の東側から北側にかけて阿賀川が流れているほか、西部には只見川が流れる。

日本海型気候の影響を受け、盆地特有の寒暖の差があり、積雪も1メートルを超えることがあるが、このことにより四季の移り変わりを肌で感じるだけではなく、目で確認できる自然環境に恵まれた町である。

町の東部平坦地は豊かな水資源に恵まれた肥沃な土地を形成しており、会津盆地穀倉地帯の一部として、コシヒカリの銘柄米の産地となっている。

## 視察研修の内容

### 1 行財政改革の考え方について

- (1) 財政調整基金について、標準財政規模の何%を目途に積み立てることが望ましいと考えているか。
- (2) 健全な財政運営に向け、どのような取り組みをされているか。

### 2 公共施設の管理について

老朽施設の改修等に係る財源確保の考え方は。

## (2) 山形県河北町

日時 令和4年1月20日(木) 午後1時30分から3時00分

場所 河北町役場会議室

視察対応者

河北町 議会議長 漆山光春氏  
企画財政課長 牧野隆博氏  
企画財政課長補佐 日塔俊浩氏  
議会事務局長 真木邦弘氏

## 河北町の概要

河北町は、山形県のほぼ中央にあり、万年雪を抱く月山や、雄大な朝日岳、さらには、樹氷で有名な蔵王を遠くに望みながら、山形県の母なる川、最上川と清流寒河江川に囲まれた、風光明媚な環境の中にある。

早くから水田が開発され、米と紅花を中心に地域の振興を図り、最上川の舟運によって上方文化と直結しながら、優れた文化遺産が残されてきた。

寒暖の差が激しい盆地特有の内陸性気候と、紅花栽培に最適と言われる最上川の気象条件を背景に、室町時代の昔から紅花が盛んに栽培され、特に江戸時代から明治初期にかけて、最上川の舟運により紅花の集散地として栄えてきた。

## 視察研修の内容

### 1 行財政改革の考え方について

- (1) 財政調整基金について、標準財政規模の何%を目途に積み立てることが望ましいと考えているか。
- (2) 健全な財政運営に向け、どのような取り組みをされているか。

### 2 公共施設の管理について

老朽施設の改修等に係る財源確保の考え方は。

## (3) 視察報告のおわりに

会津坂下町は、アクションプランを策定し財政健全化に向け取り組んでいた。また、アクションプラン期間終了後も次の行政経営改革プランにより、財政健全化に向けた取り組みを継続していた。財政調整基金は標準財政規模の10%程度約4億5千万円を確保することを目標としていた。実質公債費比率については、当面10%を下回ることを目標にしていた。

河北町も、アクションプランに基づき財政調整基金の額を標準財政規模の10%程

度を確保することを目標としていた。さらに、毎年度の純繰越金の2分の1を基金に積み立てをしていた。令和4年1月末現在で約5億3千万円であった。

公共施設の管理については、両町とも公共施設等総合管理計画を策定して取り組んでいた。視察先に両町を選んだのは、本町と同じ類似団体区分が人口10,000人以上15,000人未満（Ⅳ-1）であること。（類似団体とは『人口』『産業構造』に応じた全国町村（町村数926）を15類型に区分しています。）